

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和06年08月30日

計画の名称	四万十市宅地耐震化推進事業（防災・安全）													
計画の期間	令和04年度～令和04年度（1年間）											重点配分対象の該当	○	
交付対象	四万十市													
計画の目標	今後発生が予測される大地震の際に、谷や沢を埋めた造成宅地や傾斜地盤上に腹付けした造成地において、盛土内部の脆弱面を滑り面とする盛土の大部分の変動や、盛土と地山との境界面等における盛土全体の地すべりの変動を生ずるなど、造成宅地における崖崩れや土砂による災害等が想定される。 このため、複数個所の大規模盛土造成地における第二次スクリーニングについて、優先度を評価するための基礎資料整理および現地踏査を行い、第二次スクリーニング計画を策定する。													
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		7	A	7	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R4当初		R4度末
1	第二次スクリーニング計画を策定・公表し、居住する地域住民の関心を高める。 住民の周知度を高めるため、ホームページで公表している大規模盛土造成地の優先度評価を行った割合を100%にする。 優先度評価を行った大規模盛土造成地数/大規模盛土造成地数	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	四万十市	直接	四万十市	-	-	大規模盛土造成地の変動 予測調査（具同地区外2地 区）	大規模盛土造成地の変動予測 調査（第二次スクリーニング 計画）など	四万十市	■					7		-
											小計						7		
											合計						7		

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
四万十市まちづくり課内で実施	令和6年8月
	公表の方法
	四万十市ホームページ
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	第一次スクリーニングにより抽出された大規模盛土造成地について、基礎資料整理及び現地踏査を実施した。これを基に作成した第二次スクリーニング計画を公表することにより、市民の防災意識向上に寄与した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	
第二次スクリーニング計画及び国や県の示す方針に基づき、第二次スクリーニング及び経過観察を実施していく。	

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	